

1. 単元名 あきとあそぼう

2. 単元の目標

- 秋の自然を見つけたり遊んだりする活動を通して、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それらを利用した遊びの面白さに気付いている。 (知識・技能)
- 秋の自然を見つけたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いや特徴を見つけたり、遊びや遊びに使う物を工夫して作ったりしている。 (思考・判断・表現)
- 秋の自然を見つけたり遊んだりする活動を通して、季節の変化を取り入れ自分の生活を楽しくしようとしたり、みんなと楽しみながら遊びをつくり出そうとしたりしている。 (主体的に学習に取り組む態度)

3. 単元について

(1) 教材観

本単元では、「すてきな秋見つけ」、「すてきな秋でファッションショー」、「すてきな秋で遊ぶ物づくり」を教材として取り上げる。

児童にとって身近な自然である校庭や校区の公園等で秋見つけを行うことで、夏から秋への変化を実感することができる。また、繰り返し関わるができるため、自分なりの思いや願いをもってじっくりと活動し、諸感覚を働かせて秋の自然の様子や特徴を見つけることができる。そして、夏と秋の比較を行うことで、夏と秋との違いや秋の特徴を見つけることができる。また、見つけた秋で自分を着飾ることで秋のよさを自分のものとし、自分の生活に取り入れ、生かすことができる。

さらに、遊びや遊びに使う物を工夫して作ることで、遊びの面白さや自然の不思議さに気付くことができる。友達と一緒に、遊ぶ物づくりを行うことで、コミュニケーション力を高め、ルールや決まりを守り協力する態度も身に付けることもできる。これらのことから、本教材を取り上げることで、秋の季節を味わい、明治小の秋を自分の生活の中に取り入れ、楽しくしようとするようになることができるようになる。と考える。

(2) 児童観

本学級の子供達は、明治小学校の校庭で虫を捕まえて飼育したり、木の葉や木の実を見つけたりして楽しく遊び、身近な自然への関心を高めている。また、諸感覚を使って見つけたことや気付いたことを絵や言葉に表すことができるようになってきている。そこで、身近な自然のよさに目を向け、そのよさを取り入れて楽しく活動することができるようになるこの期に本単元を取り上げる。そして、校庭や身近な遊び場で秋の様子を観察したり木の葉や木の実を使って遊んだりする活動を通して、秋の自然を使った遊びの面白さに気づいたり、友達と工夫しながら遊ぶ物を作り、遊ぶ楽しさを実感

したりして、明治小の四季への愛着を高めることができるようにする。このことは、季節の変化を感じ取り明治小の自然を大切に思うとともに、環境を守ろうとする持続可能な社会づくりについて自分の考えをもち行動する児童を育成する上からも意義深い。

### (3) 指導観

本単元の指導に当たっては、まず身近な自然である校庭で遊ぶことを通して、秋の季節にひたさせたい。そして、夏とのちがいを感じ、明治小の秋を見つけたいという思いや願いをもたせたい。

次に、明治小の夏を想起して話し合い分類することを通して、秋を気候と生活、生き物、植物、行事、食物などの観点ごとに見つけられるようにする。身近な校庭や公園から秋を見つけることを通して、自分の生活の変化や自然の変化に気付けるようにする。

そして、みつけたすてきな秋でファッションショーをすることにより、自分の思いや願いに合うように見つけた秋を大きさや形、色でみたり、比べたりして、秋の自然の特徴を自分との関わりで捉えられるようにする。また、友達の発表を見ることで、すてきな秋を再発見できるようにする。さらに、すてきな秋で遊ぶ物を友達と作ることを通して、結果を見通したり、作ったものを試したり、遊び方や作り方、ルールを工夫したりして、友達とコミュニケーションを図ったり協力したりすることができるようにする。

これらの活動を通して、明治小の秋のよさを振り返らせ、他の人とも楽しさを味わえないだろうかと考えることや、冬はどのようなよさがあるのか考えさせることで次の学習にもつなげていけるようにする。

### (4) ESDとの関連

#### <本学習で働かせるESDの視点（見方・考え方）>

- ・多様性・・・明治校区には多様な生き物が生息している。
- ・相互性・・・自分達の生活は、季節の変化や自然と関わり合っている。

#### <本学習で育てたいESDの資質・能力>

- ・コミュニケーションを行う力

明治にはどんな秋があるか、見つけた秋でどんなことができるか、もっと楽しむためにはどうしたらいいかについて自分の考えを伝えたり、友達の考えをよく聞いたりして話し合う。

- ・他者と協力する態度

友達と遊ぶ活動の中で、どうしたらもっと楽しくなるのか意見を出し合い、協力して遊びを試したり、遊ぶ物を作り変えたりする。

#### <本学習で変容を促すESDの価値観>

- ・自然環境・生態系の保全を重視する

自然のよさや自然と関わり合うことの楽しさを実感し、自然を守っていこうとする。

#### <達成が期待されるSDGs>

- 目標15 陸上資源・陸の豊かさ

#### 4. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
<p>①校庭や公園の秋の自然の様子や特徴、夏から秋への移り変わりに気付いている。</p> <p>②校庭や公園の秋の自然は、色々な遊びに利用できることや、遊びを工夫したり遊びを創り出したりすることの面白さに気付いている。</p> <p>③みんなで楽しく遊ぶ際、道具の片付け、掃除、整理整頓をしている。</p> <p>④遊びには約束やルールがあり、それを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。</p>	<p>①諸感覚を生かして、校庭や公園の秋の自然に関わっている。</p> <p>②自分の思いや願いに合う自然物を、選んでいる。</p> <p>③比べたり、たとえたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。</p> <p>④遊びの約束やルールなどを工夫しながら遊んでいる。</p>	<p>①秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、校庭や公園の秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。</p> <p>②校庭や公園の秋の自然の様子や特徴に応じながら、それらと関わろうとしている。</p> <p>③秋の自然を利用して遊ぶと生活が楽しくすることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。</p>

#### 5. 単元の指導計画（全15時間）

次	主な学習活動	学習への支援（・）	評価（△） 備考（・）
1	<p>○秋のイメージを出し合い、校庭で遊ぶことを通して、明治小の秋を見つけたいという思いや願いをもち、今後の活動の見通しをもつ。</p> <p>・葉っぱの色が変わっていたよ。</p> <p>・他にも、秋がたくさんありそうだな。</p>	<p>・夏に遊んだ校庭の自然で遊ぶことで、季節による自然の変化に気付かせ、明治小の秋をもっと見つけたいという思いや願いをもたせる。</p>	
2	<p>○明治小の夏の様子を想起し、分類する。</p> <p>・夏はアサガオを育てたよ。秋にはどんな花があるのかな。</p> <p>・まだ、カマキリはいるのかな。</p> <p>・前は遊んだら、汗がいっぱいできてきたよ。</p>	<p>・明治小の夏の様子を想起させ、夏を気候と生活、生き物、植物、行事、食物に分類させる。自分自身の生活の変化や自然の変化等観点をもって探せるようにする。</p>	<p>△ア① （知・技）</p> <p>△イ① （思判表）</p>
3 4	<p>○明治公園でフィールドビンゴをすることを通して、明治公園の秋を見つけ、秋のイメージマップに書き加える。</p> <p>・落ち葉を踏むとカサカサ音がして楽しかった。</p> <p>・同じ木の実でも、赤や白、紫とたくさん色があつたよ。</p>	<p>・公園に行く前に、明治公園の秋を写真（落ち葉の絨毯、黄色い葉っぱ）で見せ、子供達の意欲を高める。グループでフィールドビンゴを行うことで、友達と協力して学ぶことが出来るようにする。</p>	<p>△ウ①② （主体的）</p>
5 6	<p>○校庭でフィールドビンゴをすることを通して、校庭の秋を見つけ、秋のイメージマップに書き</p>	<p>・前時の様子を写真で振り返ることで、本時への意欲を高める。フィ</p>	

7	<p>加える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園で見つけたように、やっぱり校庭の木も触るとあたたかかったよ。</li> </ul> <p>○見つけた秋を整理し、分類させる。そして、見つけた秋でどんなことができるか話し合い、今後の活動について思いや願いをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋に生き物が減ったのは、寒くなったからではないかな。</li> <li>・秋の葉っぱの色がとてもきれいだったから、きれいに飾りたいな。</li> </ul>	<p>ールドビンゴに同じ内容を入れることで、公園と校庭の秋を比べながら見つけさせたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気候と生活、生き物、植物、行事の観点で見つけたことを整理し、夏と比較させることで、生活の変化や秋のすてきさに気付かせたい。また、見つけた秋でしたいことを話し合い、次時への活動意欲をもたせたい。</li> </ul>	
8 9 10	<p>○見つけた秋で洋服を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な色の葉っぱを並べて貼ると、とてもきれいになったよ。</li> </ul> <p>○作った洋服でファッションショーをすることで自分が感じた秋を表現し、みんなで楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私の洋服も、友達の洋服もすてきにできて、楽しかったな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒のビニールを使い、色がはっきり見えるようにする。教師が途中で洋服を作る様子を見せ、活動のイメージや見通しをもたせる。</li> <li>・ビニールテープでランウェイを作ったり、歩くときの曲を選択させたりすることで、自分が感じた秋を表現できるようにする。</li> </ul>	<p>△ア② (知・技)</p> <p>△イ③ (思判表)</p> <p>△ウ③ (主体的)</p>
11 12 13 14	<p>○見本の秋で作った遊ぶ物で遊び、作りたいものを出し合う。作りたい秋で遊ぶものを決め、グループで作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大好きな松ぼっくりで何か出来ないかな。</li> <li>・どんぐりごまややじろべえを作りたいな。</li> </ul> <p>○試しに遊び、アドバイスをし合うことで、もっとみんなが楽しめるようにルールを工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難しかったから、時間をもっと長くするとみんなが楽しめるようになるよ。</li> </ul> <p>○1の2秋と遊ぼう会を開きみんなで遊ぶことで、秋を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを変えたら、前よりもみんなが楽しそうにしている、嬉しくなったよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の1年生が作った秋の遊ぶ物で遊ぶことでイメージをもたせ、作りたいものを出し合わせて決めることができるようにする。見本・材料コーナーを設置し、自分達で活動出来るようにする。</li> <li>・他のグループとの交流を通して、より楽しく遊べるようにどうしたらよいか考えさせる。</li> <li>・工夫がどうだったかにも着目させることで、友達と工夫して遊ぶよさに気づかせたい。</li> </ul>	<p>△ア②③ (知・技)</p> <p>△イ②③ △イ④ (思判表)</p> <p>△ア④ (知・技)</p>
15	<p>○イメージマップで自分の秋をまとめ発表することで、活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋ってとてもたのしいな。</li> <li>・冬も、明治小の冬がどうなるか楽しみだな。</li> <li>・二年生とも、見つけた秋で遊びたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の次を考えさせ、冬への期待をもたせる。また、次単元へと連続発展させるために、2年生から虫ランドに招待してもらったことを想起し、思いや願いをもつ。</li> </ul>	<p>△ウ③ (主体的)</p>